

様式 1

事業報告書

(自 令和4年10月1日 至 令和5年9月30日)

1 医療法人の概要

(1) 名 称 医療法人社団 長島内科医院

① ☐ 財団 ☒ 社団 (☐ 出資持分なし ☒ 出資持分あり)

② ☐ 社会医療法人 ☐ 特別医療法人 ☐ 特定医療法人

☐ 出資額限度法人 ☒ その他

③ ☐ 基金制度採用 ☒ 基金制度不採用

(2) 事務所の所在地 静岡県浜松市東区小池町2659番地の1

(3) 設立認可年月日 平成14年12月9日

(4) 設立登記年月日 平成14年12月9日

2 事業の概要

(1) 本来業務

種 類	施設の名称	開 設 場 所	許可病床数
診 療 所	長 島 内 科 医 院	静岡県浜松市東区小池町 2659-1	一般病床 0床

(2) 当該会計年度内に社員総会又は評議員会で議決又は同意した事項

令和 4年11月28日 令和4年度決算の決定

令和 5年 9月 2日 令和6年度の事業計画及び予算の決定

様式 2

法人名 医療法人社団 長島内科医院

※医療法人整理番号

所在地 浜松市東区小池町 2 6 5 9 番地の 1

財 産 目 録

(令和 5 年 9 月 3 0 日現在)

1. 資 産 額	47,030 千円
2. 負 債 額	22,718 千円
3. 純 資 産 額	24,311 千円

(内 訳)

(単位：千円)

区 分	金 額
A 流 動 資 産	46,867
B 固 定 資 産	162
C 資 産 合 計 (A + B)	47,030
D 負 債 合 計	22,718
E 純 資 産 (C - D)	24,311

(注) 財産目録の価額は、貸借対照表の価額と一致すること。

土地及び建物について、該当する欄の□を塗りつぶすこと。

土 地 (□ 法人所有 ■ 賃借 □ 部分的に法人所有(部分的に賃借))
 建 物 (□ 法人所有 ■ 賃借 □ 部分的に法人所有(部分的に賃借))

様式 3－2 （ 医療法人会計基準適用 ）

法人名 医療法人社団 長島内科医院
所在地 浜松市東区小池町 2 6 5 9 番地の 1

※医療法人整理番号

貸 借 対 照 表
(令和 5 年 9 月 3 0 日現在)

(単位：千円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
I 流 動 資 産	46,867	I 流 動 負 債	256
II 固 定 資 産	162	II 固 定 負 債	22,462
1 有 形 固 定 資 産		(うち医療機関債)	()
2 無 形 固 定 資 産	152	負 債 合 計	22,718
3 そ の 他 の 資 産	10	純 資 産 の 部	
(うち保有医療機関債)	()	科 目	金 額
		I 資 本 金	9,000
		II 資 本 剰 余 金	
		III 利 益 剰 余 金	15,311
		IV 評 価 ・ 換 算 差 額 等	
		純 資 産 合 計	24,311
資 産 合 計	47,030	負 債 ・ 純 資 産 合 計	47,030

法人名 医療法人社団 長島内科医院
所在地 浜松市東区小池町 2 6 5 9 番地の 1

※医療法人整理番号

損 益 計 算 書
(自 令和 4 年 1 0 月 1 日 至 令和 5 年 9 月 3 0 日)

(単位：千円)

科 目	金 額
I 事業損益	
A 本来業務事業損益	
1 事業収益	46,027
2 事業費用	61,040
本来業務事業損失	△ 15,012
B 附帯業務事業損益	
1 事業収益	
2 事業費用	
附帯業務事業利益	
事業損失	△ 15,012
II 事業外収益	11,760
III 事業外費用	
経常損失	△ 3,251
IV 特別利益	741
V 特別損失	619
税引前当期純損失	△ 3,129
法人税等	71
当期純損失	△ 3,200

(注) 1. 利益がマイナスとなる場合には、「利益」を「損失」と表示すること。
2. 表中の科目について、不要な科目は削除しても差し支えないこと。

監 事 監 査 報 告 書

医療法人社団 長島内科医院

理事長 長島 則夫 殿

私は、医療法人 社団 長島内科医院の令和5年会計年度（令和4年10月1日から令和5年9月30日まで）の業務及び財産の状況等について監査を行いました。その結果につき、以下のとおり報告いたします。

監査の方法の概要

私は、理事会その他重要な会議に出席するほか、理事等からその職務の執行状況を聴取し、重要な決裁書類等を閲覧し、本部及び主要な施設において業務及び財産の状況を調査し、事業報告を求めました。また、事業報告書並びに会計帳簿等の調査を行い、計算書類、すなわち財産目録、貸借対照表及び損益計算書の監査を実施しました。

記

監査結果

- (1) 事業報告書は、法令及び定款（寄附行為）に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- (2) 会計帳簿は、記載すべき事項を正しく記載し、上記の計算書類の記載と合致しているものと認めます。
- (3) 計算書類は、法令及び定款（寄附行為）に従い、損益及び財産の状況を正しく示しているものと認めます。
- (4) 理事の職務執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款（寄附行為）に違反する重大な事実は認められません。

令和5年11月16日

医療法人社団 長島内科医院

監事 伊藤昌次

